

ひまわり日記

No. 70

H29.11.22 船橋夏見特別支援学校
校長 小室 いづみ



11月9日(木) 本日は、葛南地区の校長会で、船橋市立特別支援学校の金堀校舎へ行ってきました。こちらは中学部高等部が入っている校舎で、アンデルセン公園の真向かいにあります。穏やかな日差しが広々とした枯れた芝生を照らしています。人気の高い公園にランニングにも行けるという羨ましい環境です。伝統があるだけに作業学習も様々な物に取り組んでおり、本校と同じ日に行われる『いちよう祭』の販売物品もすでに完成して並べてありました。当日晴れて欲しいですね。



* // // // // // * // // // // // *



11月10日(金) 明日はいよいよ夏見祭当日、今日は夏見タイムで各発表団体が全校生を前に宣伝活動を行いました。各学部、各課程ごとに色々なものが登場します。明日が楽しみでワクワクします。



中学部A課程の学習発表、高等部A課程の妖怪館。B課程は中学部高等部共に、作業学習で作った紙工芸品や布作品です。可愛いポチ袋やハガキ、巾着袋などです。中学部C課程はダルマ尽くしのゲームコーナー、高等部C課程は、マリオカートをもじったスピード体感ゲームコーナーです。さらに、去年も参加してくれた『寺子屋ちば』の大学生の皆さんも来てくれました。最後は、『座YOSAKOI』のダンスの練習です。鳴子も持ってバッチリです。



さあ、本番へ！！



* // // // // // * // // // // // *

11月11日(土)

本日は、いよいよお待ちかねの夏見祭です。朝から学校中がソワソワしています。



体育館でオープニング。今回は、元気がなくなってしまった本校マスコットのなつつミーを元氣にするために皆で、メッセージヒマワリをボードに貼って元気に復活させようというストーリーのようです。チーバ君も応援に来てくれました。お祭りのスタートです。校長の私も、昨年同様手作り品のお店を出しました。場所はいつも本校に売上を寄付してくださる地元のボランティア団体『みどりの会』のお隣でした。自慢の紫大根を手に記念写真です。反対側は、中学部A課程の学習発表、



発表の度に多くの方が聞き入っていました。B課程の紙工芸品はあっという間に売り切れです。県立船橋特別支援学校の國井校長先生、相川教頭先生、船橋啓明高校の尾村教頭先生、旭中学校の堤校長先生、卒業生がお世話になっている『太陽』の所長中島様…、卒業生もたくさん来てくれました。嬉しいですね。今年の来校者数は昨年を上回る208人！

午後は交流タイムです。校内のクラブ活動の音楽やダンスの発表の後、『座YOSAKOI』の皆さんのパフォーマンスが始まりました。スゴイ迫力です。頑張って練習した本校の先生方も一緒に踊ります。大分息切れたかな？その後、皆で練習したダンスタイム！そしてフィナーレ…。(裏面へ)





メッセージヒマワリは、皆の協力で一杯になりました。なつつみーはすっかり元気になり復活です。ラストは、色とりどりの風船がたくさん降ってきて今年の夏見祭は大成功の裡に終了しました。



満足そうな生徒たちが、保護者の方と名残惜し気に帰っていきました。火曜日の授業のために職員はすぐに片付け開始です。この素早さはディズニーランド並みかな？夕方4時30分の職員室での反省会までには、終了します。先生方、お疲れ様でした。生徒たちは大満足でしたよ！ありがとう。

* // // // // // * // // // // // * // // // // //

11月14日（火） 本日は夏見祭後の夏見タイム、今日は県立船橋特別支援学校の小学部生徒会の皆が、今週末に行われる『ふなっこ発表会』の宣伝に来てくれました。メッセージビデオを持って、皆一生懸命です。とても素晴らしい発表会が行われるようです。楽しみです。



その後は、夏見祭の投票結果の発表です。良かった出し物、一番楽しんでいた生徒…等様々な賞を作り、賞状を渡しました。最後に皆でヒマワリサンバを踊りました。なつつみーもこれでしばらく、お休みですね。

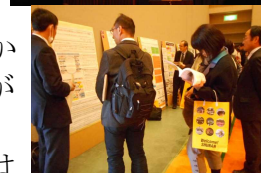
// // // // // * // // // // //



11月15・16日（水・木） 二日間お休みをもらい、全国肢体不自由教育研究大会が行われる山口県へ行ってきました。もちろん、校長としての私自身の勉強もありますが、全国大会で、第10分科会の提案発表に選ばれた本校の三嶋先生の応援が、第一の目的です。行きの新幹線の窓から富士山の頂上だけを眺め、京都、神戸、広島やとたどり着いた目的地の徳山へは6時間かかりました。一日目は、校長会です。文部科学省の教科調査官から講演があり、各地の校長先生の実践発表を聴きました。二日目は全体会と講演、パネル発表、そして午後から分科会です。本校はこれで全国大会で連続三年の発表校を達成しました。全国からも注目される実践を続けていることは嬉しい限りです。そして、それらをここまで継続してきた先輩の先生方にも感謝したいですね。全ては生徒のためです。

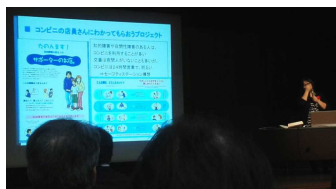


全国肢体不自由教育研究協議会山口大会
中国・四国地区肢体不自由教育研究協議会



* // // // // // * // // // // //

11月17日（金） 今日は千葉市民会館で千葉県特別支援学校PTA連合会の研究大会が行われました。特別支援教育課の佐川課長の挨拶の後、本日は5つの体験発表がありました。特に千葉聾学校の卒業生の方の話は、御自身が聞こえないというハンディキャップを克服して昭和電工（株）の分析物性センターで化学分析を担当



している内容でした。自身で経験の中からコミュニケーションの工夫を行っている素晴らしさや力強さを感じました。午後は白梅学園大学の堀江教授の講演でした。地域で安心して暮らすために必要な事とはどんなことか…会場の保護者の方が頷きながら聞いていらっしやいました。